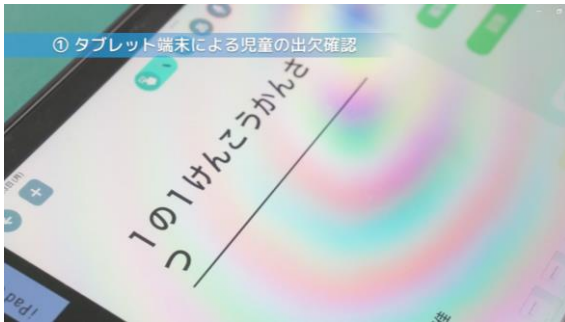


【取組内容④】「校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修」

子供の身体と心の状態は？ ～登校前の健康観察・欠席連絡～



登校前に家庭でオンラインによる健康観察を行います。子供は健康状態を自分で確認してから登校します。学校では、入力された情報を担任が確認し、子供を教室で迎えます。感染症等の拡大防止にもつながります。

入力フォームには悩みを相談する欄もあります。直接相談しにくいことも、オンラインで担任等に相談することができます。不登校やいじめ等の未然防止にも効果が期待できます。

保護者から欠席連絡が入ると、連絡を受けた教員が職員室からクラウドサービスのチャット機能を利用して担任に知らせています。これによって、担任が教室で健康観察時までに登校していない児童について職員室へ戻らなくても、教室で確認することができるようになりました。

職員会議はタブレット持参 ～資料のペーパーレス化～

クラウドサービスの承認機能を活用し、一部の文書を起案しています。データ文書を直接加除修正することができるため、業務量の減少につながっています。

職員会議においては、クラウドを活用し、ペーパーレス化を図っています。資料を印刷したり職員全員に配布したりする作業を省略することができるとともに、資料をデータで残すことで管理面においてもメリットがあります。職員連絡をクラウドで行い、職員全員で情報の共有と共通実践することにつながっています。